

消防宗像

新設！「竜巻注意情報」(気象庁)

竜巻は、最も強力で、破壊力のある気象現象の1つと言われています。その竜巻に対してどのような防災対策が必要か、そして万が一、竜巻の進路に居合わせた場合はどういった対策をとる必要があるかなど、事前に考えておきましょう。

竜巻に関する情報発表

今まで、気象庁発表の情報には、落雷や突風・ひょうなどによる被害が予想される場合には、「気象情報」や「雷注意報」を

「竜巻」の危険性については明記していませんでした。しかし、これからは「竜巻」に関する情報や注意報が明記され、さらに「竜巻注意情報」が新設され、まさに竜巻の発生しやすい気象状況になっていくことをお知らせするようになります。

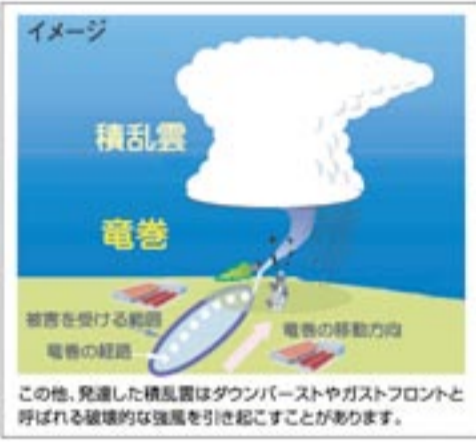


平成20年に宗像市江口から鐘崎方面に向け撮影された竜巻と思われる写真(撮影:消防本部職員)

図1 情報発表のタイミング



図2 竜巻とはこのような現象です



- 竜巻は、発達した積乱雲に伴って発生する激しい渦巻きです
●ろうと状や柱状の雲を伴っています
●台風、寒冷前線、低気圧などに伴って発生します
●短時間で狭い範囲に集中して甚大な被害をもたらします
●移動スピードが非常に速い場合があります

イベント&ニュース

消防士募集

平成24年度宗像地区消防本部消防吏員採用試験案内
採用予定者 消防職(消防吏員) 3人程度
第1次試験日 10月14日(日)

危険物取扱者試験受験準備講習会

共立大学)▽福岡(福岡大学)▽筑豊(福岡県立大学)▽筑後(久留米大学御井学舎)
危険物取扱者試験の受験対策として準備講習会を実施。

平成24年度第2回危険物取扱者試験案内

試験種類 全種類
試験日 11月25日(日)
願書配置予定 9月上旬から消防本部・各署所に配置予定

拍子木貸出のご案内

貸出用途 防火夜回り
貸出期間 10月11日(木)～10月31日(水)

平成24年度甲種防火管理新規講習会

講習種類 甲種防火管理講習
受付 9月1日(土)～9月30日(日)

消防本部予防課 (36) 3080

おたすけメール119番をご利用下さい

このシステムは、緊急通報の困難な方がメール及びファックスにより消防署に火事や救急などの通報ができるものです。なお、ご利用には事前の登録が必要です。

救命講習の受講者募集 受講料無料!!

個人での申し込みやグループでの参加もお待ちしています。
講習場所 宗像地区消防本部
講習内容 ①普通救命講習I 7月15日(日) 9時30分～12時30分

講習内容 AEDの使用
方法・心肺蘇生法・その他の応急手当
お問い合わせ先 消防本部救急課 (36) 2455

気象情報を事前に確認

局地的大雨から身を守るためには、最新の気象情報を確認することが大切です。局地的大雨になりやすい気象状況かどうか、警報や注意報は発表されていないか、雨雲が近づいてこないかなどを確認するとともに、周囲の状況の変化に注意を払い、天気の変化に備えることが必要です。

ゲリラ豪雨に注意!!

ゲリラ豪雨とは、局地的に限られた地域に降る激しい豪雨のことをいいます。長くて1時間程度しか続かず、豪雨の降る範囲は広くても10キロメートル四方くらいと狭い局地的な大雨のことで

ゲリラ豪雨から身を守るための3要素

- 1 被害をイメージする力
2 危険を感じる冷静な心
3 避難を判断する勇氣

ゲリラ豪雨では、竜巻と同様に積乱雲が発達し、雨が降り、降った雨が低い場所へ一気に流れ込むため、総雨量は少なくても、十数分で甚大な被害が発生することがあります。
どのような場所でもどのような事故や災害が発生するのかが、被害をイメージできることが重要です。

- 真つ黒い雲が近づき、周囲が急に暗くなる。
●雷鳴が聞こえたり、雷光が見えたりする。
●ヒヤッとした冷たい風が吹き出す。
●大粒の雨や「ひょう」が降り出す。
●危険を感じたら直ちに避難しましょう!